

タキイ種苗株式会社
〒600-8686京都市下京区梅小路
2019.11.15

まだ間に合う！冬のおすすめ花苗 3 選 「ハボタン」「リナリア」「カレンジュラ」 冬から春にかけて淋しくなりがちな花壇を華やかに

タキイ種苗(所在地:京都市下京区、代表取締役社長:瀧井傳一)は、今からでも植え付けが間に合う、冬の花壇におすすめの花苗を3つご紹介します。

本格的な寒さがやって来るこれからの季節、どうしても庭の花壇が淋しくなりがちです。そんな寒い季節でもお庭を華やかに彩り、春までの長い期間を色とりどりの花で楽しみましょう！

① 幅広いシーンで活躍！冬の定番「ハボタン」

日本の冬を彩る花といえばハボタン。年末年始にハボタンがあると“日本のお正月”の雰囲気も高まります。昔から丸葉系やちりめん系など様々なタイプのハボタンがありますが、最近は“和”だけでなく洋風のアレンジメントにぴったりな種類がたくさんあり、クリスマスにも楽しめるようになりました。



◆「フレアホワイト」

まるでバラのように華やかな、新感覚のハボタン。フレアスカートのように波打つ葉が特徴的。

従来のハボタンに比べて中心部分まで美しい純白で、他の花材と組み合わせるとより白さが際立ちます。



◆プラチナケール「ルシール」

プラチナケールは通常のハボタンとは異なり、葉の表面にワックス成分がなく、葉にメタリックな光沢があるのが特徴。高級感があり、新しい花材として取り入れるとお庭の演出の幅も広がります。



▲(左)プラチナケール
(右)従来品種
艶が全然違います！



◆「フェザーレッド」「フェザーホワイト」

切れ込みのあるギザギザとした特徴的な葉は、羽毛や雪の結晶をイメージさせ冬にぴったり。

クリスマスやお正月など幅広く利用できます。



▲赤や白に色づく前のものを、グリーン素材として利用するのもおすすめ。

② カラフルな花色で華やかに！「リナリア」

ヒメキンギョソウとも呼ばれるリナリアは、その名の通り金魚に似た小さなかわいらしい花を咲かせます。単色で楽しむのはもちろん、花色が豊富なので複数の色を組み合わせると、より華やかな花壇になります。



▲(左)フィリア (右)従来品種
こんなにきれいにまとまります！

◆「フィリア」シリーズ

これまでの品種に比べて分枝が多いため、花数も多くなります。節間が短いので、株姿が乱れずにこんもりと形よくまとまり、春まで美しさをキープできます。



よく見ると金魚のような形をしています。

③ 寒い季節に暖かな花色がホッとする「カレンジュラ」

別名は金盞花(キンセンカ)。切り花のイメージが強いかもしれませんが、花壇や鉢栽培に向いている草丈の低い品種もあります。まぶしいほど鮮やかなオレンジや黄色の花色が特徴的で、冬の花壇を明るくコーディネートしてくれます。



◆「エミフル」シリーズ

かわいらしい半八重の花がたくさんつき、これまでの品種に比べて分枝が多いため、花数も多くなります。株がこんもりとドーム状にまとまります。中心が黒と黄の2タイプあり、お好みで組み合わせましょう。

【エディブルフラワーで楽しむ！】

カレンジュラはエディブルフラワー(食用花)としても利用できます。

苗の購入時に咲いていた花は、農薬などが散布されている可能性もあるので、食べるのはおすすめできません。

自分で育てて新たに咲いた、安心な花を利用するようにしましょう。



天ぷらにしてもおいしい♪

冬から春にかけての期間は、どうしても花材が少なくなりがちでお庭も淋しくなることが多いですが、今年の冬は、寒さに強く丈夫な花を取り入れて楽しんでみてはいかがでしょうか？